平成31年度予算 概算要求の概要

(平成30年8月)

厚生労働省健康局

(4)研究開発の推進【一部推進枠】

23億円(20億円)

我が国のHIV感染者・エイズ患者の報告数は依然として減少しておらず、また、 抗HIV療法の進歩による療養の長期化に伴う新たな課題が生じている。これらの課題 に対応するべく臨床分野、基礎分野、社会医学分野、疫学分野における研究を行う。

(主な事業)

・エイズ対策研究事業(※厚生科学課計上)

15億円

今後のエイズ対策に反映するため、基礎、臨床、社会医学、疫学等の観点から、 HIV感染者に係る医療体制の向上、長期予後における合併症等の克服、同性愛者 等に対する効率的かつ効果的なHIV感染予防の効果、早期発見と早期治療の促進 に資する研究を推進する。

8 リウマチ・アレルギー対策 【一部推進枠】 1 O. 6 億円 (6. 8 億円)

リウマチ・アレルギー対策の推進のため、治療法の開発や医療の標準化に資する研究 の推進、患者やその家族の悩み・不安に対応するための相談員の資質の向上を図る。

また、アレルギー対策については、アレルギー疾患対策基本法に基づく基本指針等を踏まえ、アレルギー中心拠点病院等及び都道府県への支援を行うとともに、医師向けの研修会及び国民がアレルギー疾患に関して科学的知見に基づく適切な情報を入手できる情報提供ウェブサイトの構築等を行い、アレルギー医療の均てん化を推進する。

(主な事業)

・リウマチ・アレルギー特別対策事業

93百万円

リウマチ系疾患や食物アレルギー等について新規患者の抑制等を図るため、都道 府県連絡協議会の開催、研修の実施、正しい知識の普及啓発、診療ガイドラインの 普及等情報提供等を行う。

(補助先) 都道府県、政令指定都市、中核市

(補助率) 1/2

・アレルギー疾患医療提供体制整備事業

35百万円

都道府県アレルギー疾患医療拠点病院との定期的な連絡会議の開催、都道府県拠点病院のアレルギー疾患医療に従事する医師に対する計画的育成等への支援を行う。

(補助先) 国立成育医療研究センター、国立病院機構相模原病院

(補助率) 定額

・アレルギー疾患対策都道府県拠点病院モデル事業

3 1 百万円

都道府県においてアレルギー疾患医療提供体制を構築する際のモデルとするため、 モデルとなり得る複数の都道府県アレルギー疾患医療拠点病院に対し、体制整備に必 要な支援を行う。

(補助先) 公募

(補助率) 定額

・アレルギー情報センター事業

41百万円

アレルギー患者やその家族に対し、ウェブサイト等を通じて免疫アレルギー疾患等実用化研究事業等の成果やアレルギー専門家、専門医療機関の所在、最新の治療指針等の情報提供等を行う。

また、自治体等でリウマチ・アレルギー疾患対策に取り組む職員等を対象に、全国 の主要都市を中心に研修会を開催し、正しい知識の普及を通じ職員等の資質の向上を 図る。

(補助先)(一社)日本アレルギー学会 (補助率)定額

・免疫アレルギー疾患等実用化研究事業等(※厚生科学課計上)

8. 5億円

長期にわたり生活の質を低下させる免疫アレルギー疾患について、発症原因と病態との関係を明らかにし、予防、診断及び治療法に関する新規技術を開発するとともに、医療の標準化や均てん化に資する研究を行う。

9 腎疾患対策【一部推進枠】

2. 9億円(0. 9億円)

慢性腎臓病(CKD)に関する診断・治療法の研究開発を推進する。また、都道府県において、CKDに関する連絡協議会の設置、研修の実施、正しい知識の普及啓発等を行う。

(主な事業)

·慢性腎臓病(CKD)特別対策事業

35百万円

CKD対策を推進するため、都道府県において連絡協議会の設置、研修の実施、正 しい知識の普及啓発等を実施する。

(補助先) 都道府県、政令指定都市、中核市 (補助率) 1/2

動・慢性腎臓病(CKD)診療提供体制構築モデル事業

70百万円

CKDを早期に発見・診断し、良質で適切な治療を早期から実施・継続できる診療体制を構築するため、都道府県に対し、市町村、かかりつけ医、専門医等との切れ目のない連携を行うために必要な支援を実施する。

(補助先) 都道府県

(補助率) 定額

• 腎疾患実用化研究事業等(※厚生科学課計上)

1. 9億円

腎機能異常の早期発見・早期治療により重症化を予防し、新規透析導入患者数を減少させるため、エビデンスに基づくガイドラインの作成・更新、病態の解明及び治療法開発等に係る研究を行う。

7. リウマチ・アレルギー対策、腎疾患対策、慢性疼痛対策

事項	平成30年度 予 算 額	平成31年度 概算要求額	備考
	百万円	百万円	百万円
 1. リウマチ・アレルギ 一対策	<685> 109	<1,059> 207	うち、【推進枠】186 ※厚生科学課計上
(1)リウマチ・アレルギー 疾患に関する正しい情 報の提供	47	47	1 アレルギー疾患対策推進協議会経費 4 2 リウマチ・アレルギー対策経費 2 3 アレルギー情報センター事業 41
(2) リウマチ・アレルギー 疾患に関する医療の提 供	62	160	1 リウマチ・アレルギー特別対策事業 93 2 アレルギー疾患医療提供体制整備事業 35 3 アレルギー疾患都道府県拠点病院 31 モデル事業
(3) リウマチ・アレルギー 疾患に関する研究等の 推進	<576> 0	<853> 0	厚生労働科学研究費補助金等(※厚生科学課計上) 免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 781 免疫アレルギー疾患政策研究事業 72
2. 腎疾患対策	<90> 13	<295> 109	うち、【推進枠】119 ※厚生科学課計上
(1)腎疾患に関する正しい 情報の提供	3	3	1 腎疾患対策検討会経費 0.8 2 腎疾患普及啓発経費 2
(2) 腎疾患に関する医療の 提供	10	106	慢性腎臓病(CKD)特別対策事業 35 ・ 慢性腎臓病(CKD)診療連携体制構築モデル事業 70
(3) 腎疾患に関する研究等 の推進	<77> 0	< 186> 0	厚生労働科学研究費補助金等(※厚生科学課計上) 腎疾患実用化研究 121 腎疾患政策研究 65
3. 慢性疼痛対策	<187> 78	<235> 83	うち【推進枠】90 ※厚生科学課計上
(1) 痛みを対象とした医療 体制の構築	65	69	慢性疼痛診療システム構築モデル事業 69
(2)慢性疼痛に関する正し い情報の提供	14	14	からだの痛み・相談支援事業 14
(3) 慢性疼痛に関する研究 等の推進	<109>	<152>	厚生労働行政推進調査事業等(※厚生科学課計上) 慢性の痛み政策研究等 152

注)く〉は他局計上分を含む。